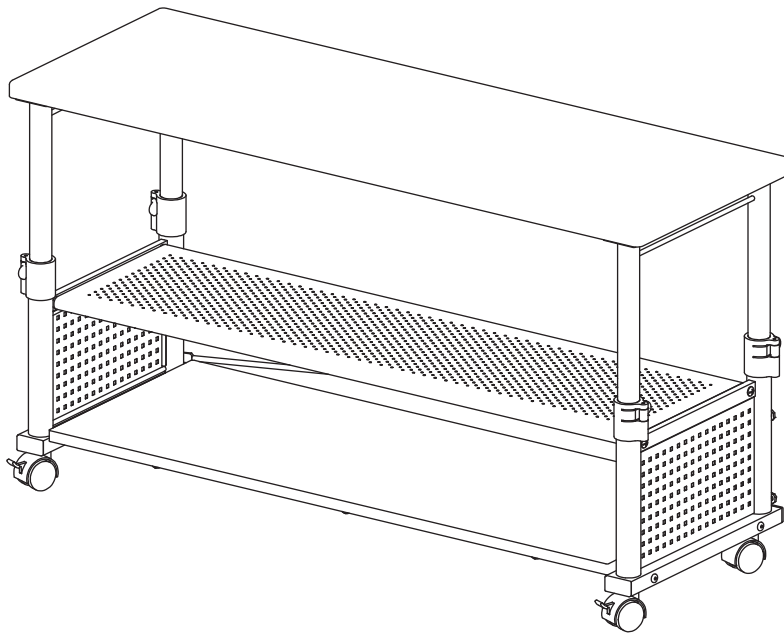




# 昇降式テレビ台 BHV-1000H-BK 取扱説明書



**※小さなお子様のご使用になる場合は※  
保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様につき添ってください。**

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読み頂いた後も、この説明書は大切に保管してください。お買い上げ日、または商品到着日から7日間以内に不具合が無いかをご確認ください。ようお願いいたします。該当期間を過ぎた場合は、製品保証の対象外となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

本製品はテレビ台として使用されることを目的としています。それ以外の使用目的で使用しないでください。

本製品に関する最新の情報、サポート情報等は、下記ホームページでご確認いただけますので、定期的にご覧ください。

<http://www.bauhutte.jp/>

※当説明書内容の無断転用を禁止します。

Copyright 2017 BE-S CO., LTD. All rights reserved

## FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。  
Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.



## 注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

### ⚠ 組み立てのご注意

- 別途市販のプラスドライバーをご用意ください。
- 組み立てる前に、必ず各部品に不具合がないかご確認ください。
- 組み立て作業は、2人以上で行ってください。
- 怪我や汚れを避けるために必ず手袋を着用して組み立て作業を行ってください。
- 組み立て時は床などを傷つけないように十分にご注意ください。
- ネジ・ボルトで固定する部品は、まず軽く全てのネジを仮止めし、部品がしっかりと組み合わさったことを確認してから、再び全てのネジ・ボルトをしっかりと締めてください。
- 各部品はしっかりと固定してください。締め付け、かみ合わせが緩いと危険です。
- 開梱時、製品に使用されている塗料・接着剤等の臭いがこもっていることがあります。時間と共に臭いは減少しますが、
- 臭いに過敏な方、化学物質に対するアレルギーのある方は、定期的に換気をするなどして組み立ててください。

### ⚠ 使用上のご注意

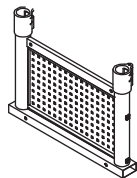
- 直射日光の当たる場所や、高温になる場所で使用、放置、保管しないでください。破損し、怪我をする恐れがあります。
- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合はすぐに使用を中止してください。怪我をする恐れがあります。
- 全てのネジをしっかりと締め、正しく組み立ててください。また、ネジに緩みがないかご使用前に確認してください。誤った組み立てやネジの緩みは、破損、怪我の原因となります。
- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合はすぐに使用を中止してください。怪我をする恐れがあります。
- 本製品の上に立ったり、脚立代わりに使用したりしないでください。転倒して怪我をする恐れがあります。
- 本製品の脚部を浮かし、傾けて使用しないでください。製品が落ちて破損する恐れがあります。
- 強度不十分な場所への設置、使用はおやめください。特に床の強度、材質などを十分確認した後、ご使用ください。
- 天板を昇降させる際には、必ず2人で右側の支柱と左側の支柱をそれぞれ両手でつかみ、調節を行ってください。
- 天板を昇降させる際には手や指を挟まないように十分注意してください。
- 製品を使用する前に、必ず昇降部分のストッパーが固定されていることを確認してください。
- 限界線より、脚部のパイプを引き上げないでください。怪我や故障の原因となります。
- 天板の上にテレビやゲーム機などを置いた状態で天板を昇降させないでください。転倒や落下物で怪我をする恐れがあります。
- 戸外での使用、直射日光、暖房機器などの熱風・高温多湿な場所での使用はしないでください。変形や劣化の原因となります。
- 加熱した鍋や湯沸かしなどを直接置かないでください。変形や火傷の原因となります。

### ■ メンテナンス・廃棄方法

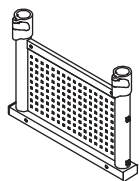
- 定期的にネジがしっかりと締まっているか製品全体を点検してください。
- 汚れを拭き取る際は、柔らかい布で乾拭きしてください。取れにくい汚れの場合は薄めた中性洗剤で拭き取り後、水拭きしてから乾拭きしてください。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。
- アルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。

## 付属品

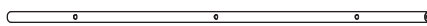
(1) 側面パネル(左)×1



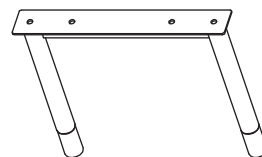
(2) 側面パネル(右)×1



(3) 補強用ポール下段用×2



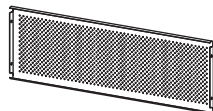
(4) 昇降フレーム×2



(5) 補強ポール上段用×2



(6) 上段用パンチング棚×1



(7) クロスバー×2

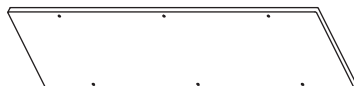


(8) 天板×1



※ぐらつきが気になる場合はご使用下さい。

(9) 下段用木板×1



(10) キャスター (ストッパー付き)×2



(11) キャスター (ストッパー無し)×2



(12) キャスター用スパナ×1



(13) ボルト (1/4\*62mm)×4



(14) ボルト (1/4\*25mm)×10( 予備 ×2)



(15) ボルト (1/4\*15mm)×4



(16) ボルト (1/4\*6mm)×4



(17) ネジ (3/16\*9mm)×1



(18) ナット (3/16\*10mm)×1



(19) 六角レンチ×1



(20) クロスバー用スパナ×1



※(14),(15),(17)には  
プラスドライバーが必要です。

## 組み立て手順



**重要**

確実な組み立てのため、ネジ・ボルトをまず手で回してください。

ネジ穴にまっすぐネジが入ったことを確認し、全ての部品を組み合わせてから、最後にドライバー・六角レンチでしっかりと増し締めしてください。

最初にきつくネジを締めてしまうと、後から組み立てる部品においてネジとネジ穴位置が合わなくなることがあります。

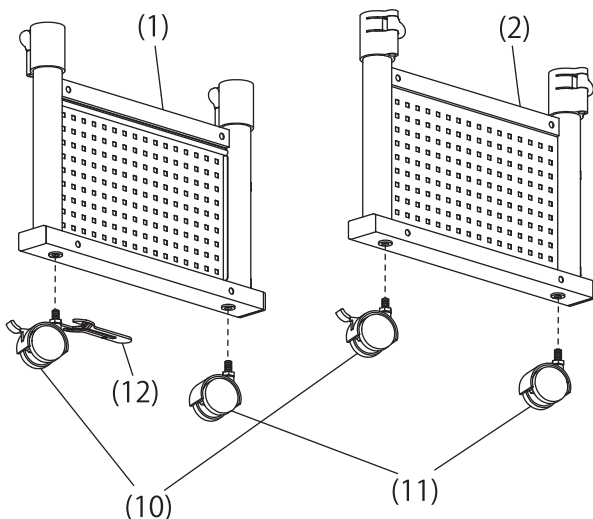
無理な力で斜めにねじ込むと、ネジ穴がつぶれネジが入らなくなります。

※この場合、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。

※しっかりと固定する為にネジを強く押し当ててねじ込んでください。

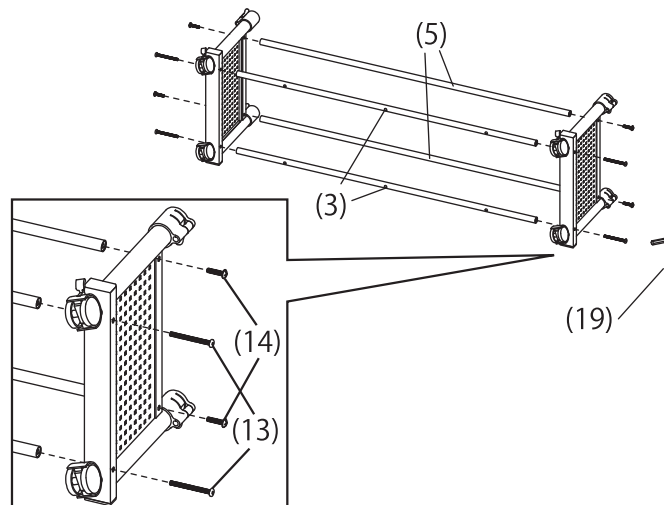
### ① 左右の側面パネルにキャスターを取り付けます。

※(12)のスパナをご使用下さい。

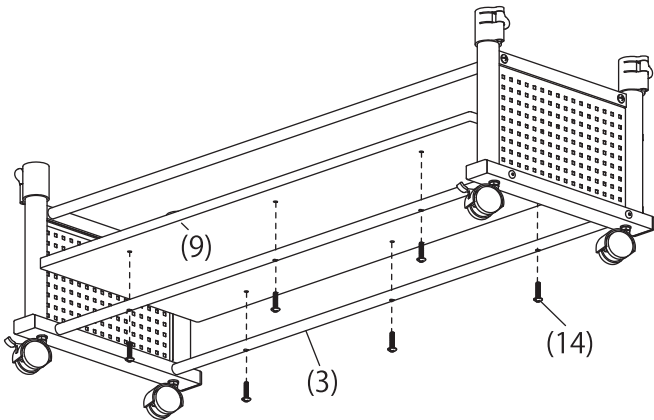


### ② ①で組み立てた側面パネルに補強ポール上段用、下段用を取り付けます。

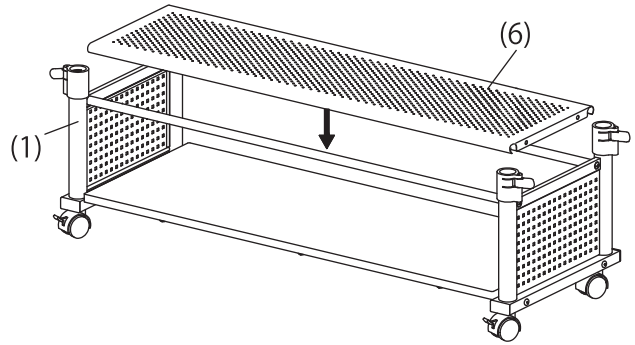
※(19)の六角レンチをご使用下さい。



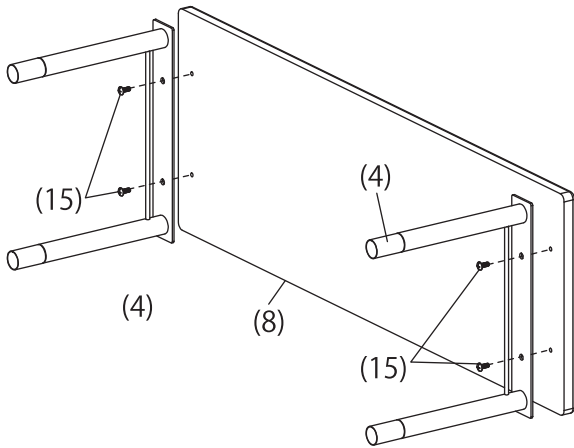
- ③** 下段用の補強ポールに下段用木板を取り付けます。  
※プラスドライバーをご用意ください。



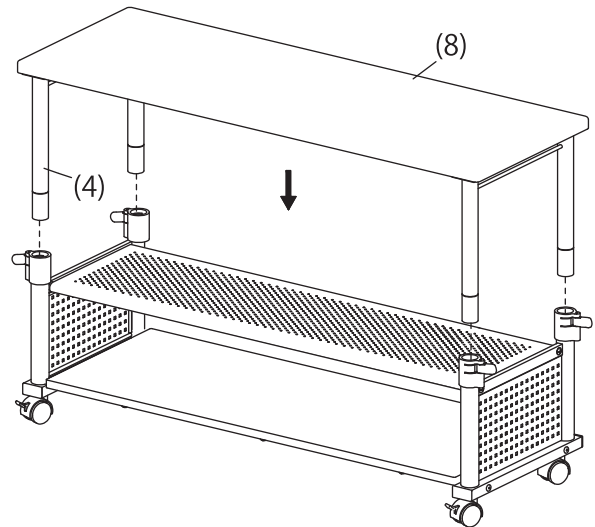
- ④** ③で組み立てたパーツに、パンチング棚をはめます。



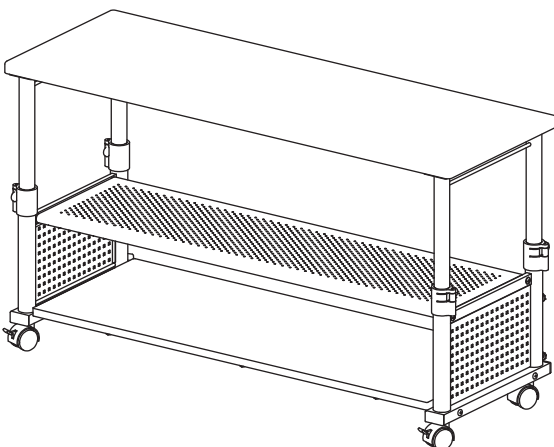
- ⑤** 天板に昇降フレームを取り付けます。  
※プラスドライバーをご用意ください。



- ⑥** ④で組み立てたパーツに、⑤で組み立てたパーツをはめます。



- ⑦** 完成です。



■天板のぐらつきが気になる場合は、補強用クロスバーを取り付けて下さい。(19)の六角レンチと(20)のスパナをご使用下さい。 ※プラスドライバーをご用意ください。

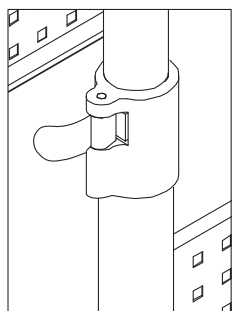
## 機能説明

### ■高さの調整方法

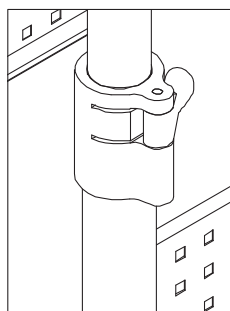
※天板の上に荷物を置いた状態で天板を昇降させないでください。  
転倒や落下物で怪我をする恐れがあります。

① フレームにあるレバーロックを解除します。

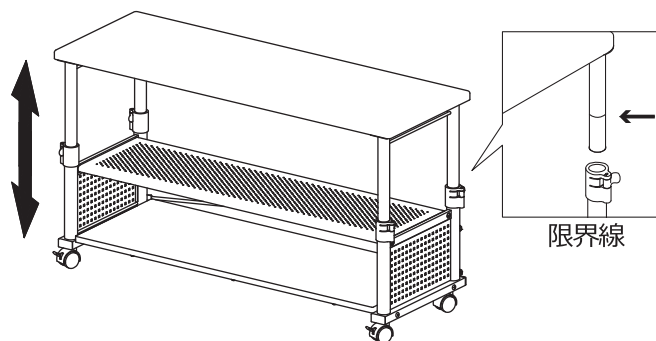
解除されている状態



ロックされている状態

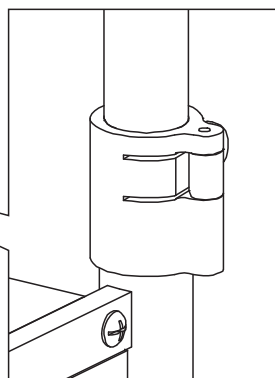
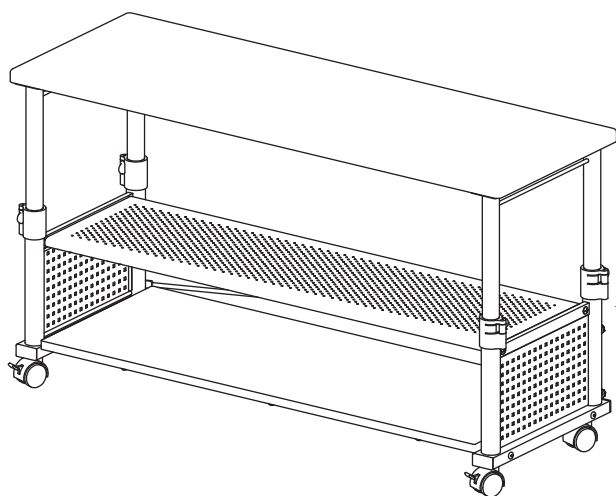


② 天板が床と平行になっていることを確認し、天板をお好みの高さに調整します。



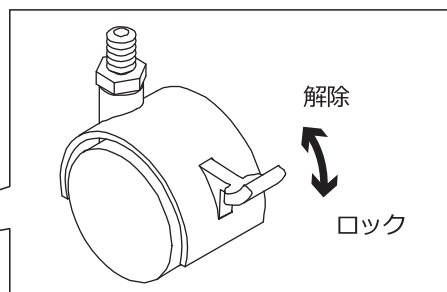
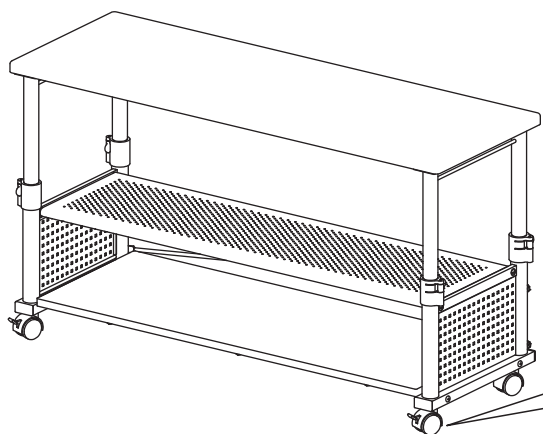
※この時、限界線を超えて天板を引き上げないようにご注意ください。

③ レバーロックをかけたら完成です。



### ■キャスターロックの掛け方

キャスターのレバーを上げるとロックが解除され、下げると回転がロックされます。



## 品質表示

型番	BHV-1000H-BK
寸法	幅 1000mm × 奥行 350mm × 高さ 370mm(370 ~ 560mm)
甲板の表面材	合成樹脂化粧繊維板 (塩化ビニル樹脂)
表面加工	脚部：エポキシ粉体塗装
原産国	台湾
耐荷重	天板 30kg 未満，上段 15kg 未満，下段 15kg 未満

当社の耐荷重設定は、天板全体に等しく荷重をかけた状態での試験結果を基に表記しています。

- 天板のストッパー真上に集中して荷重をかけないようにしてください。天板が下がり、怪我や破損の原因となる可能性があります。
- 天板に過度な荷重をかけたり、ストッパー真上に集中して荷重をかけ続けると、ストッパーの固定が弱まり、天板が下がりやすくなる可能性があります。
- 本製品は、テレビなどの AV 機器を載せる台として使用されることを目的としています。重い荷物を載せたり、もたれかかったりしないでください。怪我や破損の原因となる可能性があります。

